

# 財団法人 堀江オルゴール博物館通信

第8号 2009年11月29日発行 文責 中田

〒662-0088 兵庫県西宮市苦楽園4番町7-1

TEL.0798-70-0656(ナレオルゴール) FAX.0798-72-0110

http://www.orgel-horie.or.jp/ Email info@orgel-horie.or.jp

## ストリートオルガン 陽気な音色に誘われて・・・

ヨーロッパを旅行すると、街角でオルガンの演奏を見ることがあります。このような街頭で演奏するストリートオルガンはいつ頃から始まったのでしょうか。

初期のストリートオルガンは16世紀中頃に作られました。ハンドルを廻すと、ピンやブリッジが付いたバレルが回転し、空気がフィゴで送られてきます。バレルのピンやブリッジに触れたキーが動くときパイプ下部のバルブが開き、フィゴに溜まった空気がパイプに送り込まれて音が出ます。19世紀半ばには改良型のポータブル・バレル・オルガンがヨーロッパ全土に広がり、街のどこでもオルガン弾きの姿が見られました。オルガン弾き達は、路上で紙芝居に合わせ、オルガン伴奏に表情豊かな歌で観客に絵の内容を聞かせていました。



19世紀半ばのオルガン弾き  
Drehorgeln Helmut Zeraschi より

### バレルからブック式へ

バレルオルガンはかさばる割に一曲2分程度しか演奏できず、ピンやブリッジが壊れることもよくありました。1892年に Anselmo Gavioli がブック式オルガンの特許を取得します。ブック式はバレルの代わりに厚紙を使ったことでコストが削減でき、また演奏時間が無制限になったので、次第にストリートオルガンはバレル型からブック式に変わります。

### フェアグランドオルガン

街角で演奏していたオルガンを市場や遊園地の客寄せに使うようになったものです。最初はバレル式でしたが、後にブック式に変わります。フロントパネルの華やかさも見もので、ネオ・バロック様式やアールヌーボー様式などで製作されました。演奏される音楽はお祭りにふさわしく行進曲や、ワルツなどにぎやかなものが多かったようです。主にドイツやフランスで製造されましたが、第2次大戦後にはこのフェアグランドオルガンはほとんど生産されなくなります。

### 3種類のオルガン



1991年 オランダ ストリートオルガン  
フロントパネルに前理事長の名前あり。

### ダンスオルガン

屋内のホールで演奏するために作られたものです。ダンスホールの壁一面に組み込まれたものなど幅9メートル、高さ5メートルのものもありました。音色は室内用でフェアグランドオルガンに比べると穏やかで優しいものが多かったようです。主にベルギーで1950年頃まで造られていました。

### ストリートオルガン

フェアグランドオルガンやダンスオルガンが姿を消していく中、唯一このストリートオルガンは今も見る事ができます。ストリートオルガンが生き残った背景には、オランダのリース会社の存在がありました。1875年にオランダの Leon Warnies は、ストリートオルガンのリース会社を始めます。オルガン弾きに高級オルガンを手頃な値段で貸出し、街から街へと演奏旅行をさせました。これまでの大道芸人達はうまくバレルやパイプのメンテナンスができなかった為、次第に演奏レベルが落ち辞めていくオルガン弾きもいましたが、Leon の会社では、Leon 自ら修理やメンテナンスをして貸し出したので、いつも最高の状態で演奏することが出来ました。オルガン弾き達は流行曲を演奏できるオルガンを競って求めるようになり、フェアグランドオルガンやダンスオルガンが1930年頃から生産を中止しても逆にオランダのストリートオルガンの生産は伸びていきました。Leon の会社もブック式を取り入れますが、最初のブック式オルガンが会社に届いた時、Leon はもうこの世にはいませんでした。Leon の死後は妻が後継者となり会社を存続させその後息子達に引き継がれました。

ストリートオルガンは現在ヨーロッパ全土で見られるようになりました。大きなストリートオルガンフェスティバルなども催され、ヨーロッパ中のオルガン弾きが集ってその演奏を競っています。当館ではロビーにある当館所有のストリートオルガンの演奏体験をして頂けます。是非、オルガン弾きの雰囲気味わって見て下さい。

参考文献:「オランダ国立自動楽器博物館」名村義人監修 株式会社宮崎商会 「Drehorgeln」 Helmut Zeraschi

「From Music Box to Street Organ」Mr.R.Dewaard The Vestal Press

## 2009 年度 12 月のプログラムご案内



### クリスマス



12月2日(水)～25日(金)

オルゴールで賛美歌やクリスマスソングをお楽しみください。

## クリスマスイブニング演奏会

12月22日(火)～25日(金)

17時～18時 定員40名様



昼間とはまた違った雰囲気です。クリスマス音楽を楽しむイブニングプログラムを今年初めて行います。夕暮れに染まる大阪湾や街並みを見下ろしながら、オルゴールの音色をゆっくりお聞き下さいませ。ご予約の方優先ですのでお早目にお申し込み下さいませ。未就学児の方のご同伴、ご入館はご遠慮下さいませ。

## オルゴール博物館ニュース



10月31日から11月29日まで秋のイベントとして庭園の公開をしました。色鮮やかな800坪の紅葉の庭園内を、カメラを片手にみんなゆっくりご散策頂けたようです。

